

## 令和7年度鹿児島支部「学生の部隊実習支援」成果について(報告)

令和7年度防衛大学校学生部隊実習に際し、同窓会鹿児島支部として、海上自衛隊鹿屋航空基地に所属する現職会員(OB等)が計画する部隊実習学生との激励懇親会に参加し、激励品の贈呈を、令和7年7月9日(水)、ホテル「さつき苑」にて実施いたしました。

代表者將司氏(22期海上)をはじめとする6名の退職会員(海上要員5名、陸上要員1名)、代表者第1航空群司令大西海将補(34期)をはじめとする20名の現職会員、そして29名の防衛大学校学生、計55名が参加し、盛大に開催されました。

本会の開催にあたり、防衛大学校同窓会本部より多大なるご支援を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

18時30分より懇親会が開催され、第1航空群司令大西海将補の激励あいさつに続き、將司氏(22期海上)が、自らの海上要員に決めた経緯やこれからの展望を熱く語り、学生の部隊実習での動機付けとなった。

現職会員による乾杯で歓談が始まり、退職会員、現職会員、学生混在の各テーブル等で防大生の学生生活等の現状、現職会員の仕事等の現状、退職会員の防大や現職時代の思い出話等が活発に行われた。

しばらくの歓談ののち、学生及び退職会員がステージに集まり、退職会員を代表して將司氏から激励品が学生代表に手渡された。

引き続き、学生全員が、自己紹介、希望職種およびこれからの抱負について発表し、学生の多様な個性や考えについて感じることとなり、退職・現職会員ともに感銘を受けた。

懇親会は、盛会のうちに無事終了し、来年以降も多くの退職会員の参加を得て激励を継続したいと思います。



(將司氏による激励品の贈呈)



(防大生自己紹介前の退職会員との集合写真)